



## お客様の豊かでサステナブルな未来に貢献します



鹿児島市の夜景

### 「当たり前」の存在であるために

大きく変動するエネルギー情勢や社会情勢のなかでも、エネルギーの安定供給は、九電グループの変わらぬ使命です。

エネルギー資源の大半を輸入に頼る日本は、国際情勢の影響を受けやすいことから、九州電力は、長期契約を基本に、燃料供給源の分散化等を通じて、燃料の長期・安定的な確保に取り組んでいます。また、自然災害等による停電発生時には、少しでも早く電気をお届けできるよう、九州電力送配電が迅速な巡視・復旧作業を行っています。

今後も安定供給を維持し、皆さまの生活や企業活動を支え続けます。

### Topics 「青森カダルコンタクトセンター」の共同運営開始

九州電力送配電は、2023年1月から、北海道電力ネットワーク㈱、中部電力パワーグリッド㈱、関西電力送配電㈱、中国電力ネットワーク㈱と共同で、「青森カダル<sup>(※)</sup>コンタクトセンター」の運営を開始しました。

当センターでは、豪雨・台風及び地震による大規模な停電が発生し、各社のサービスエリアで電話問い合わせが増加した場合に、5社による相互支援を行うことで、災害時も「つながる」安心をお届けできるよう取り組んでいます。

(※)「カダル」=津軽弁で「仲間になる」を意味する



青森カダルコンタクトセンター

### Q 災害時にはどのような対応をしているの？

台風や集中豪雨等による大規模災害時には、九電グループ一体となって停電の早期解消と迅速な情報発信に努めています。

2022年に台風14号が襲来した際には、南部エリアを中心に最大約35万戸が停電しましたが、比較的被害の小さかった北部エリアから南部へ応援派遣等を行うなど、**最大約5,900名を動員し、自治体等と緊密に連携しながら、早期復旧に取り組**みました。



支持物流出・電線断混線



復旧作業の様子



九州電力送配電  
日向配電事業所  
配電グループ  
すずき こうだい  
鈴木 公大

## 停電事故の未然防止

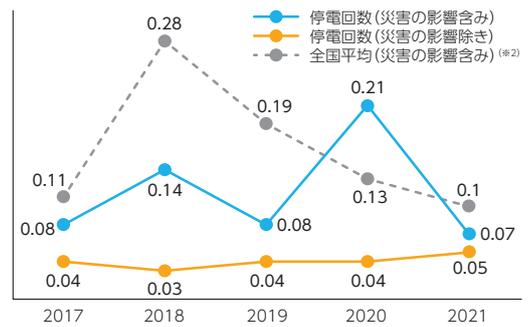
九州電力送配電は、送電線や配電線の停電事故の未然防止のため、設備巡視による危険箇所の事前把握、鳥獣の営巣防止等に取り組んでいます。また、電線への樹木接触による停電事故や設備破損防止のため、電線との離隔調査や樹木伐採等について、関係者の方々のご理解・ご協力を得ながら継続的に実施しています。

その他、雷や台風等の自然災害による停電事故の低減に向けた設備強化や、設備状態に応じたきめ細かいメンテナンス等にも取り組んでいます。



送電鉄塔の設備点検

■1軒あたりの年間停電回数(九州電力送配電<sup>(※1)</sup>)



(※1) 2019年度以前は九州電力の実績

(※2) 電力広域的運営推進機関「電気」に関する報告(2021年度)をもとに作成

## 自衛隊等との訓練や協定を通じた災害対応力向上

九電グループでは、台風等の自然災害に備えて、自衛隊等の関係機関と訓練を実施するとともに、停電の早期復旧に向けた連携強化を目的として、協定の締結を行っています。

陸上・海上自衛隊に加え、海上保安本部(第七管区、第十管区)との協定を締結し、九州全エリアにおいて、海上輸送手段が途絶した際に、復旧要員や資機材の搬送の協力を得ることが可能となりました。また、九州エリアの全自治体(7県、233市町村)と災害時の連携協定を締結しました。



大矢野原演習場(熊本県)での自衛隊との高圧発電機空輸訓練

## 安定供給に向けた電力ネットワークの構築 ～日向幹線運用開始～

九州電力送配電は、電力需要の動向や、設備の安全面、コスト等を総合的に勘案し、長期的な観点から効率的な電力設備の形成を図っています。

2014年から工事を進めてきた、大分県と宮崎県をつなぐ50万V日向幹線の建設が完了し、2022年6月に運用を開始しました。これにより、九州南北を結ぶ50万V送電ルートを複数確保し、停電防止や災害等に強い電力ネットワークを構築することができました。



50万V日向幹線

工事概要	
巨長	約124km
鉄塔	291基

## 燃料調達力の強化

九州電力は、調達先の多様化、資源開発・生産プロジェクトへの参画、燃料トレーディング(数量調整・価格管理)の導入等、様々な方面から燃料調達力の強化を推進しています。また、燃料輸送においては、自社LNG(液化天然ガス)輸送船や自社専用の契約船等の運航を通じ、コスト低減を図っています。

さらに、世界的な環境規制強化の流れを受け、需要増加が見込まれる環境負荷の小さいLNGを活用した、船舶向けLNG燃料供給(LNGバンカリング)事業化を通じて、低炭素社会の実現に向けて取り組んでいます。



九州電力が保有するLNG輸送船(パンフィック・エンライトウン)

## Topics 停電情報通知サービス for LINE

詳細はこちら▼



九州電力送配電は、コミュニケーションアプリ「LINE」のLINE通知メッセージ<sup>(※)</sup>を活用して、停電情報をお客さまへプッシュ通知する「停電情報通知サービス for LINE」を2022年10月から開始しました。

本サービスは、お客さまが電気ご使用申込時に登録された携帯電話番号と、ご自身のLINEにご登録の電話番号が一致する場合に、当該住所の停電発生・復旧に関する情報をLINEでお知らせするものです。

従来、「携帯メールサービス」により停電情報を提供していましたが、本サービスにより、停電情報に関する情報発信の更なる強化に繋がっています。

(※)「LINE通知メッセージ」はLINE株式会社が提供する、企業からの利便性の高い通知を企業のLINE公式アカウントから受け取ることができる機能です。本機能の利用に同意することで、個別のアカウントを友だち追加することなく、簡単に通知メッセージを受け取ることが可能になります。対象はLINE株式会社がユーザーにとって有用かつ適切であると判断したものに限定され、広告目的のものは配信されません。

